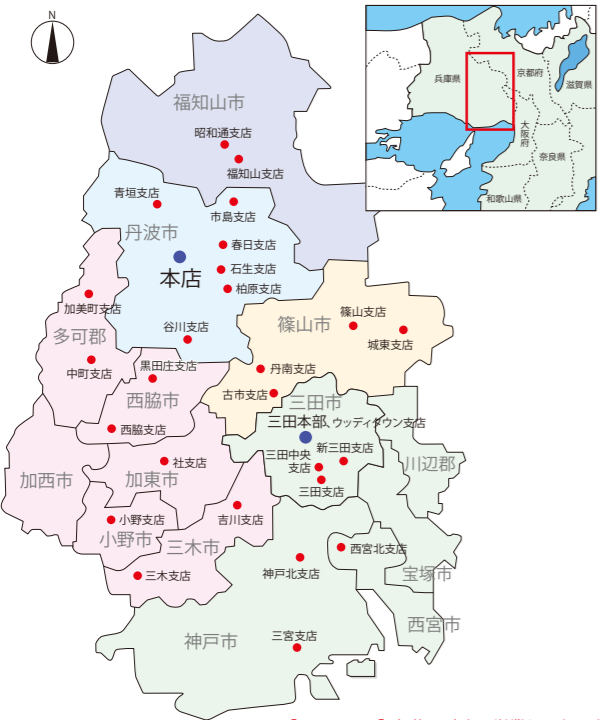




Nakahyogo Shinkin Bank



店舗一覧

	店舗名	所在地	平日営業時間	TEL	
丹波市地域	本店 営業部	丹波市氷上町成松226-1	午前9:00~午後3:00	0795-82-1310	
	石生支店	丹波市氷上町石生715-16	午前9:00~午後3:00	0795-82-6036	
	谷川支店	丹波市山南町谷川2017	午前9:00~午後3:00	0795-77-0355	
	春日支店	丹波市春日町黒井1320-1	午前9:00~午後3:00	0795-74-0437	
	青垣支店	丹波市青垣町佐治615-1	午前9:00~午後3:00	0795-87-1010	
	市島支店	丹波市市島町上田496-2	午前9:00~午後3:00	0795-85-1010	
	柏原支店	丹波市柏原町柏原269-1	午前9:00~午後5:00	0795-72-2401	
	篠山支店	篠山市黒岡185-1	午前9:00~午後3:00	079-552-2112	
	城東支店	篠山市日置412-6	午前9:00~午後3:00	079-556-3151	
	古市支店	篠山市古市256-4	午前9:00~午後3:00	079-595-1121	
篠山市地域	丹南支店	篠山市味間新95-5	午前9:00~午後3:00	079-594-1511	
	黒田庄支店	西脇市黒田庄町津万井137-3	午前9:00~午後3:00	0795-28-2133	
	西脇支店	西脇市下戸田15-7	午前9:00~午後3:00	0795-23-5911	
	中町支店	多可郡多可町中区中村町388	午前9:00~午後3:00	0795-32-0606	
	加美町支店	多可郡多可町加美区寺内130-1	午前9:00~午後3:00	0795-35-1313	
	社支店	加東市社1496-2	午前9:00~午後3:00	0795-42-5811	
	吉川支店	三木市吉川町鍛冶屋152-5	午前9:00~午後3:00	0794-73-1550	
	三木支店	三木市末広3-20-27	午前9:00~午後3:00	0794-82-0111	
	小野支店	小野市黒川町1826	午前9:00~午後3:00	0794-62-1616	
	三田支店	三田市三田町51-3	午前9:00~午後3:00	079-563-2421	
北播磨地域	新三田支店	三田市大原81-1	午前9:00~午後3:00	079-563-2110	
	三田中央支店	三田市中央町5-16	午前9:00~午後5:00	079-569-7717	
	ウッディタウン支店	三田市けやき台1-4-3	午前9:00~午後3:00	079-569-7035	
	西宮北支店	西宮市山口町下山口1-9-23	午前9:00~午後3:00	078-904-1551	
	神戸北支店	神戸市北区有野中町1-15-2	午前9:00~午後3:00	078-982-6760	
	三宮支店	神戸市中央区中山手通1-25-5	午前9:00~午後3:00	078-222-3525	
	神戸・三田地域	福知山支店	福知山市駅南町2-286	午前9:00~午後3:00	0773-24-2111
		昭通支店	福知山市厚東町151	午前9:00~午後5:00	0773-25-4649
		市福知山			

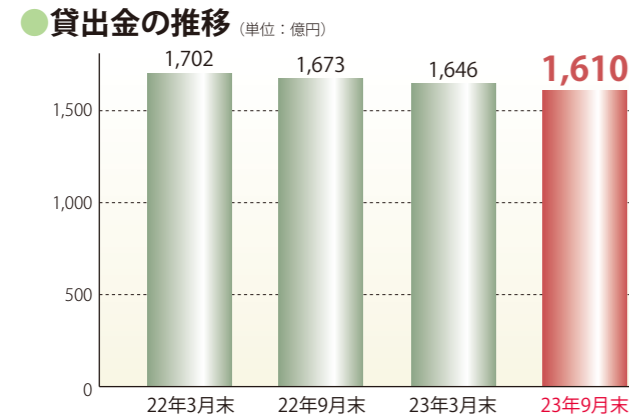
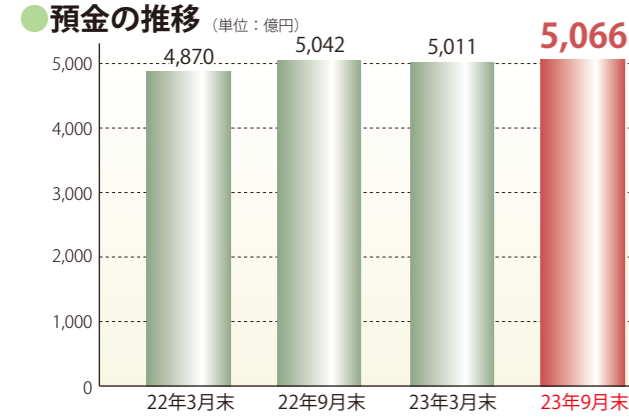
【平 日】午後5時まで営業しております。→ 柏原支店・三田中央支店・昭通支店でフルバンキング営業  
 【金 曜 日】午後6時まで営業しております。→ 本店営業部・篠山支店・西脇支店でフルバンキング営業  
 【土・日曜日】休まず営業しております。→ ウッディタウン支店で午前10時から午後4時までフルバンキング営業（但し、年末年始・祝日は除く）



## 預金・貸出金

平成23年度上期の経営環境は、長引く地域の景気停滞に加え東日本大震災やギリシャ問題などが日本経済全体へ影響し、厳しいものとなりました。

そのような環境下、預金においてはボーナス預金募集など地道な預金推進活動により前期末比55億円の増加となりました。一方、貸出金においてはお客さまのニーズにお応えした融資商品を取り揃えて積極的に取組みましたが、資金需要に乏しく、前期末比36億円の減少となりました。



## ● 業種別貸出金の推移

(単位: 百万円)

業 種 名	平成23年3月末	平成23年9月末
製造業	15,468	15,125
農業、林業	1,346	1,312
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	51	54
建設業	15,900	15,408
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	20	17
運輸業、郵便業	3,005	2,952
卸売業、小売業	16,153	16,077
金融業、保険業	2,824	2,871
不動産業	20,549	19,986
物品賃貸業	133	108
学術研究、専門・技術サービス業	79	71
宿泊業	510	507
飲食業	3,602	3,739
生活関連サービス業、娯楽業	2,363	2,368
教育、学習支援業	200	221
医療、福祉	11,250	10,882
その他のサービス	6,900	7,032
地方公共団体	4,555	3,707
個人(住宅・消費・納税資金等)	59,693	58,579
合 計	164,611	161,026

(注) 業種別区分は、日本標準産業分類に準じて記載しております。

## ● 損益の状況 (平成23年度上半期) (単位: 百万円)

業 務 純 益	1,675
経 常 利 益	1,353
当 期 純 利 益	920

## 有価証券

保有しております有価証券の時価及び評価差額等に関する事項は以下のとおりであります。

今後も、安全確実を基本に**安定収益の確保**をめざして運用を行ってまいります。

### ● 満期保有目的の債券 (単位: 百万円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	
	地方債	—	—	
	社 債	—	—	
	その他	10,007	10,221	213
	小 計	10,007	10,221	213
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	
	地方債	—	—	
	社 債	—	—	
	その他	5,500	5,097	△402
	小 計	5,500	5,097	△402
合 計	15,507	15,318	△189	

### ● その他有価証券 (単位: 百万円)

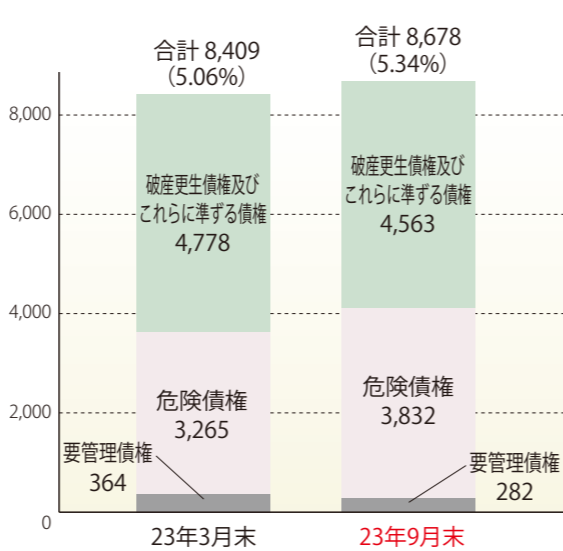
	貸借対照表計上額	取得原価(簿記原価)	差 額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	14	13	0
	債 券	214,513	209,026	5,487
	(国 債)	52,446	51,258	1,188
	(地方債)	33,673	32,328	1,344
	(社 債)	128,393	125,438	2,954
	その他	13,329	13,107	222
小 計	227,857	222,147	5,710	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—
	債 券	13,436	13,871	△ 435
	(国 債)	4,000	4,000	△ 0
	(地方債)	131	131	△ 0
	(社 債)	9,305	9,739	△ 434
	その他	15,887	16,399	△ 512
小 計	29,324	30,271	△ 947	
合 計	257,181	252,418	4,762	

(注) 1. 時価は、平成23年9月末における市場価格等に基づいております。  
2. 上記の「その他」は、外国証券等です。  
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は含まれておりません。  
4. 当金庫には、子会社・関連会社株式はございません。

## 金融再生法開示債権

当金庫は、9月期においても厳格な自己査定を実施し、不良債権に対する**充分な引当**を行っております。

### ● 金融再生法に基づく開示債権の推移 (単位: 百万円)

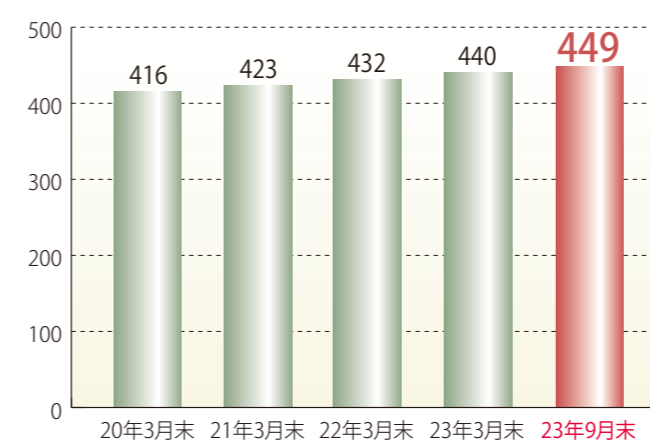


(注) 1. 上記開示額は、平成23年9月末を基準日とした自己査定結果に基づき算出しております。  
2. 平成23年4月1日から9月末までに業況悪化等により債務者区分の引下げがあった債務者についてすべて開示しております。  
3. 上半期での必要償却・引当額は、9月末時点の債権残高にて算出しております。

## 自己資本

平成23年9月末の自己資本比率は、**20.71%**と高い数値を確保できております。これは、国内業務を行う金融機関の基準である4.0%を大きく上回る水準であり、当庫は引続き**高い健全性を維持**しております。

### ● 自己資本額の推移 (単位: 億円)



「基本的項目」(純資産から配当金などの外部流出額やその他有価証券評価差額金(評価益の場合のみ)を控除した額)及び「補完的項目」(一般貸倒引当金の額等)から構成されています。

### ● リスク・アセット等に対する所要自己資本額 (単位: 百万円)

	リスク・アセット等の額	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット	204,583	8,183
ロ.オペレーショナル・リスク	12,422	496
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	217,005	8,680

(注) 1. リスク・アセットとは、リスクを有する資産(貸出債権や有価証券など)をリスクの大きさに応じて掛け目を乗じ、再評価した資産金額のことを言います。  
2. オペレーショナル・リスクとは、事務リスク、システムリスク、法務リスク、風評リスクなど「内部プロセス・人・システムが不適切であることもしくは機能しないこと、または外生的な事象により生じる損失にかかるリスク」を言い、当金庫は基礎的手法により算出しております。  
3. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額(リスク・アセット等の総額)×4%

## ● 自己資本の構成に関する事項 (単位: 百万円)

項 目	平成23年3月末	平成23年9月末
( 自 己 資 本 )		
出資金	1,175	1,176
うち非累積的永久優先出資	—	—
利益準備金	1,176	1,176
特別積立金	39,990	39,990
次期繰越金	1,003	1,923
その他有価証券の評価差損	—	—
基本的項目 (A)	43,345	44,266
一般貸倒引当金	700	682
補完的項目 (B)	700	682
自己資本総額【(A) + (B)】(C)	44,045	44,949
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	3,351	3,351
控除項目不算入額	△3,351	△3,351
控除項目計 (D)	—	—
自己資本額【(C) - (D)】(E)	44,045	44,949
(リスク・アセット等)		
資産(オン・バランス項目)	201,368	202,032
オフ・バランス取引等項目	2,641	2,550
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	12,422	12,422
リスク・アセット等計 (F)	216,432	217,005
単体Tier1比率 (A/F)	20.02%	20.39%
単体自己資本比率 (E/F)	20.35%	20.71%

(注) 1. 「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。  
なお、当金庫は国内基準を採用しております。  
2. 平成23年度上期における「その他有価証券の評価差損」は、発生していないため基本的項目に反映していません。従って、自己資本比率規制の一部を弾力化する特別措置(平成20年金融庁告示第79号)を考慮しない自己資本比率も同じく20.71%となります。

# 地域貢献

### 年金友の会 親睦旅行

今年で15回を数える年金友の会の親睦旅行を平成23年10月18日から4班に分けて実施しました。



### 各地の夏祭りやイベントに参加しました。



### 柏原支店リニューアルオープン

平成23年9月26日



### なかしんふるさと賞

毎年、地域の産業や伝統工芸、文化、スポーツ、ボランティアなどの分野で、地道に努力し貢献された方を顕彰しています。本年度は13の団体・個人を顕彰しました。



### ボランティア活動

信用金庫の日(6月15日)の清掃活動や横断歩道で安全確保のため、交通立ち当番を行っています。

